

見学会のご案内

石油技術協会

平成 29 年度の見学会を下記の要領により行いますので、多数ご参加ください。

2 コースとなっておりますので、申し込みの際は間違いのないようお願いいたします。

記

期 日：平成 29 年 6 月 16 日（金）

定 員：A コース先着順 40 名程度（大型観光バス）

：B コース先着順 40 名程度（大型観光バス）

※ B コースは見学先と同業他社の方はご遠慮いただく場合があります。

締切期日：6 月 5 日（月）

参加費：A コース：一般 3,000 円，学生 1,000 円（昼食各自持参）

B コース：一般 4,000 円，学生 2,000 円（昼食付）

原則、見学会前日までに会場受付にて確認の上お支払いください。

申し込み方法：以下を明記し、石油技術協会事務局宛に e メールにてお申し込みください。

- ・参加者氏名（ふりがな）、生年月日（保険手続きに必要となります）
- ・所属団体・部署
- ・携帯電話番号または携帯メールアドレス（当日連絡用）

※当日の集合場所などの案内を含んだ事務局からの返信メールにより参加受付が確認いただけます。申し込み後、数日経過しても返信メールが届かない場合は事務局までご連絡ください。

① A コース見学会：「海溝－海溝陸側斜面で形成された重力流堆積物とインジェクタイト －南房総鮮新統千倉層群下部－」

集合時間・場所：9:40 木更津駅東口（駅から東へ徒歩 2 分の千葉銀行前付近）

行 程： 9:40 木更津駅東口発

11:00～11:40 野島崎（白浜層：チャンネル充填堆積物，粗粒セディメント
ウェーブ堆積物，高流領域で形成された堆積構造）

11:40～12:10 昼食

12:20～12:50 白浜町磯笛公園（白間津層：シロウリガイ化石・ラコリス状インジェクタイト）

13:00～13:35 白浜町畳岩（白浜層：シート状タービダイト，反射タービダイト）

13:45～14:10 道の駅 ちくら・潮風王国（休憩・お土産）

14:20～14:55 千倉町川口（白間津層：シル状インジェクタイト）

15:00～15:25 千倉漁港（蓮台寺礫岩部層：エクストゥルーダイトの堆積構造）

17:00 木更津駅東口着

見学内容：房総半島南部には、3.5 Ma 以降にフィリピン海プレートの沈み込みにもなって当時の相模トラフからトラフ陸側斜面の深海底で形成された鮮新世－更新世の地層が広く観察されます。今回の巡検では、鮮新統白浜層とその上位の白間津層・蓮台寺礫岩部層を中心に、海底チャンネル埋積物、粗粒セディメントウェーブ堆積物、シート状タービダイト、反射タービダイト等の重力流堆積物の特徴を観察します。さらに、近年貯留岩として注目されているインジェクタイトの露頭アナログを観察し、インジェクタイトとタービダイトの堆積形態や内部構造の類似点と相違点等を検討する予定です。

案内人：伊藤 慎 先生（千葉大学理学部）

服装について：・水に濡れてもよく、滑りにくい靴（ハイヒール、革靴、サンダルなどは禁止）。

- ・汚れてもかまわない長袖・長ズボン。
- ・雨天に備えて雨具をご用意下さい。

昼食について：各自でお弁当・飲み物などの飲食物を持参下さい。

注意事項：観察地点は国定公園に指定されていますので、岩石や化石等の採取は禁止です。したがって、ハンマーやねじり鎌などは携帯しないで下さい。

② B コース見学会：「IHI 横浜工場と JFE スチール東日本製鉄所（京浜地区）見学」

集合時間・場所：9:15 JR 横浜駅

行 程：9:15 JR 横浜駅～

10:00～12:00 IHI 横浜工場～

12:00～13:30 移動・昼食～

13:30～15:30 JFE スチール東日本製鉄所（京浜地区）～

16:00 JR 川崎駅周辺にて解散

見学内容：異業種・異分野からの技術を取り入れ、日々石油開発関連技術が進化する中で、最先端の技術を保有した異業種の施設を見学します。午前中は、IHI 横浜工場にて原子力機器や化学プラント圧力容器等の機器開発を進める施設を見学します。午後は、JFE スチール東日本製鉄所（京浜地区）を訪れ、環境・リサイクル等への取組みに関して高く評価を得ている製鉄所を見学します。

服装について：見学に適した服装，靴でお越しく下さい。（スカート，サンダル，ハイヒール，爪先・肌・かかとの出る履物では見学ができません）

昼食について：JFE スチール東日本製鉄所（京浜地区）にて弁当をお出しします。

お問い合わせ先：石油技術協会 事務局

TEL：03-3214-1701 FAX：03-3214-1703

e-mail：office@japt.org

以上